

□存続希望・統合希望に関する結果

小学校

(1) 現状のまま存続を希望する保護者が8割以上の学校

新城小学校 千郷小学校 東郷西小学校

鳳来中部小学校 作手小学校

(2) 現状のまま存続を希望する保護者が6割以上8割未満の学校

東郷東小学校 八名小学校 鳳来寺小学校

東陽小学校 鳳来東小学校

(3) 現状のまま存続を希望する保護者と統合を希望する保護者の割合がほぼ同じ学校

舟着小学校 黄柳川小学校

(4) 現状のまま存続を希望する保護者の割合が統合を希望する保護者の割合を下回る学校

庭野小学校

(注)

① 「現状のまま存続を希望する保護者」とは、「現状のまま存続する方がよい」「どちらかという現状のまま存続する方がよい」のいずれかを選んだ保護者のことです。

② 「統合を希望する保護者」とは、「統合する方がよい」「どちらかという統合する方がよい」のいずれかを選んだ保護者のことです。

③ 保護者は、お子さんが小学校に在籍している方、お子さんがこども園に在籍している方の両方を含みます。

④ 上記の学校名は、学校番号順で記載してあります。

中学校

中学校の規模について、「1 学年に 3 学級以上あるとよい」「1 学年に 2 学級あるとよい」のいずれかを選択した保護者の割合は、新城市全体で 85 % でした。このことから、中学校の規模については、1 学年に複数の学級があることを望む保護者が多いことがわかります。

しかし、現状のままお子さんが入学する学校が存続することを望む保護者の割合は、市内 6 中学校区とも、8 割程度となっています。